

平成 24 年度

いのち輝く子どもを育てる 道徳教育フォーラム

家庭・地域と各学校・大学が共に考える いま 求められる 心の教育

子どもたちの自尊感情や規範意識が不安定になり、人間関係をつくる力も弱くなってきていると言われます。また、子どもたちは、大震災などによる心の不安を引きずりなら、いじめなどの問題にも心を痛めています。そのような中、子どもたちのいのちの力、心の力を目覚めさせるために、私たちは、どんな手だてを打つことができるでしょうか。

家庭・地域と、各学校・大学が場を共有して、授業などを体験し、いま必要な心の教育・道徳教育について考えましょう。



【日時】平成 25 年 2 月 15 日 [金] 10:00 ~ 17:00 [受付 9:30 より]

【場所】東京学芸大学小金井キャンパス **S 棟 410 教室ほか**

【主催】東京学芸大学総合的道徳教育プログラム推進プロジェクト

【後援】東京都教育委員会 小金井市教育委員会 小平市教育委員会 国分寺市教育委員会

模擬授業 10:00 - 11:45 大学の授業「道徳の指導法」を体験して語ろう

公開授業 13:00 - 14:45 学校の授業「道徳の時間」を見て考えよう

★ **連携シンポジウム** 15:00 - 17:00

子どもの心の危機をどう乗り越えるか
私たちが今、できること なすべきこと



教材展示

11:30 - 15:00
本学で開発した
道徳用教材に
ふれよう

※昼休憩時に
説明・演示

参加申し込みについて

本フォーラムは事前の申込みは不要です。
関心のあるプログラムだけの参加も可能です。
プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

本件連絡先

東京学芸大学 学務部学務課
総合的道徳教育プログラム推進プロジェクト
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1
TEL : 042-329-7190 FAX : 042-329-7183
E-mail : kokoro@u-gakugei.ac.jp



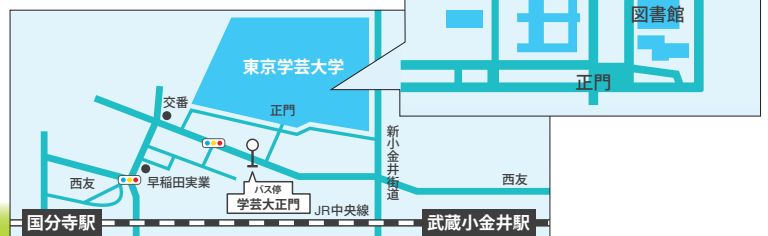
※本学のホームページでも「推進活動」の「総合的道徳教育プログラム推進プロジェクト」のコーナーに掲載されています。

www.u-gakugei.ac.jp/~kokoro/

会場案内図

【アクセス】

- ◆ JR 武蔵小金井駅〔北口〕より
京王バス 5 番バス停〔小平団地行〕乗車、
『学芸大正門』下車、徒歩 3 分
* 徒歩約 25 分
- ◆ JR 国分寺駅〔北口〕より 徒歩 17 分



いのち輝く子どもを育てる道徳教育フォーラム(平成24年度)プログラム

模擬授業

大学の授業「道徳の指導法」を体験して語ろう

S棟410教室

教員になるためには、大学の教職課程で「道徳の指導法」(本学の「道徳教育の研究」)を学ぶ必要があります。その科目ではどのような学習をするのでしょうか。その一部を学生気分体験してみませんか。



10:00	開会挨拶	佐藤 郡衛 (東京学芸大学理事・副学長) コーディネーター 北詰 裕子 (東京学芸大学)
10:10	模擬授業「道徳の指導法」	
	授業者 永田 繁雄 (東京学芸大学)	
	主な内容 ①なぜ道徳教育が必要なのか ②道徳の時間では何を教えるのか ③子どもが夢中になる道徳授業をつくるには…	
11:00	話題提示・質問協議	
11:30	講評・まとめ	コメンテーター 林 泰成 (上越教育大学教授)
11:45	終了	

公開授業

学校の授業「道徳の時間」を見て考えよう

S棟410教室

小・中学校では、毎週1時間、「道徳の時間」が行われています。子どもたちが心を豊かにたくましく育む道徳の授業とは、どのような授業でしょうか。実際の授業を参観して子どもたちに聞き、共に考えましょう。



		コーディネーター 永田 繁雄 (東京学芸大学)
13:00	授業オリエンテーション	
13:05	公開授業「道徳の時間」	
	授業者 和井内良樹 (東京学芸大学附属大泉小学校)	
	対象児童 東京学芸大学附属大泉小学校5年生30名	
	主題名:きまりは何のために(規則の尊重)	
	内容:ルールのもつ意味について資料で考える	
13:50	子どもたちにインタビュー・質問協議	
14:30	講評・まとめ	コメンテーター 生越 詔二 (元八洲学園大学教授) (元全国小学校道徳教育研究会会長)
14:45	終了	



連携シンポジウム

子どもの心の危機をどう乗り越えるか

S棟410教室

いま、私たちは、家庭・地域と各学校・大学の連携プレーによって新たな力を生み出していかななくてはなりません。本シンポジウムでは、プロサッカーチームの代表者、食育の専門家、小・中学校の校長、地域連携を進める大学教員のそれぞれの立場から、いま直面する課題と、具体的な取組について話題提供をいただき、参加者全員でこれからの道徳教育の方向について考えます。



15:00	学長挨拶	村松 泰子 (東京学芸大学学長) コーディネーター 松尾 直博 (東京学芸大学)
15:03	シンポジウムの趣旨の説明	
15:10	私はこう考える(各シンポジストから)	
	シンポジスト	阿久根謙司 (東京フットボールクラブ<FC東京>代表取締役社長) 雀部かおり (東京都小金井市食育推進会議委員) 古家 義伸 (小平市立花小金井小学校長) 重松 靖 (国分寺市立第三中学校長) 小森 伸一 (東京学芸大学) <敬称略>
16:00	意見交流	
16:55	まとめ	
17:00	終了	

教材展示

11:30 ~ 15:00

東京学芸大学で開発した
道徳用教材にふれよう

S棟4階401・402・403各教室



東京学芸大学の総合的道徳教育プログラムの各ワーキングで開発した道徳用教材の中から、いくつかの教材を各教室にて展示します。ご自由にご覧ください。昼の休憩時間(11:45~13:00)には開発担当者が説明や演示などを行います。